

サービス縮小について

外来、通園、短期入所サービスについて一部、縮小して運営
利用者の皆さまには、ご負担、ご迷惑をおかけしています。

新規の入所受け入れ制限

新規の外来リハビリ制限

短期入所利用人数については定数(6名)を上限とした受け入れ

通園(のびっこワールド)については1日5名まで

生活介護事業(はっぴいフレンド)は1日2名まで

* 入浴サービスについてはマニュアル、チェックリストの周知徹底を確認しました。

4月23日よりトロリーバスを使用したサービスを再開しています。

安全・安心にご利用いただくために

1. 入浴介助等のマニュアルの点検および改正
2. スタッフの看護・介助スキルの研修とチェックリスト化
3. 被介助者のリスク評価と対応方法の策定
4. 介護用具の安全点検と修理

1.入浴介助等のマニュアルの点検および改善

点検したマニュアル	改善点
シャワートロリー	写真で手順を示し見える化
シャワー入浴装置	写真で手順を示し見える化
トランスファーボード	写真で手順を示し見える化 介助チェックリスト作成(車いす⇒ベッド 9項目) 介助チェックリスト作成(ベッド⇒車いす 10項目)
スライディングボード	イラストで手順を示し見える化 介助チェックリスト作成(7項目)
床走行式リフト	写真で手順を示し見える化 介助チェックリスト作成(車いす⇒ベッド 23項目) 介助チェックリスト作成(ベッド⇒車いす 15項目)

2. スタッフの看護・介助スキルの研修

入浴介助 チェックリスト作成・・・全44項目

到達基準の明確化

①指導の下でできる

②できる

移動介助 チェックリスト作成・・・全36～45項目

リフト

トランスファーボード

スライディングボード

到達基準の明確化

①指導の下でできる

②できる

互いに他者評価を行って、手技修得の確認

3. 被介助者のリスク評価と対応方法の策定

1. とくに入浴介助において、被介助者のリスク評価表を作成
 - ・加圧バックによる呼吸補助が必要
 - ・2名での移乗が困難である
 - ・筋緊張や体動により転倒・転落の危険性がある
2. 通常のリスクとハイリスクの2つに区分し、通常のリスクでは2名で対応、ハイリスクでは3名で対応
3. ハイリスクの評価は実務者からの申請により、医療安全管理委員会で決定

4. 介護用具の安全点検と修理

ストレッチャーのキャスターの動きやブレーキ、柵の安定性

トロリーバスのキャスターの動きやブレーキ、操縦性

シャワー入浴装置の基盤、専用ストレッチャーの可動性、制動性

入浴室の床、溝蓋など

業者立ち合いで安全点検を行い、不具合があったものは
修理・買い替え